

## LED照明を中心に環境関連商材を販売する台湾レカム

台湾レカムは、台湾でLED照明やエアコンといった環境関連商材の営業販売を行っている。競争力のある自社ブランドのLED照明を中心に環境意識の高まりに合わせた法人営業を進めており、今後はエネルギーソリューションなど新規事業の展開も想定している。今回は、台湾レカムの台湾での事業内容や今後の展望について、糸井董事長を訪ねお話を伺った。



台湾レカム 糸井 茂 董事長

### 一台湾進出の背景

レカムは日本での1994年の創業以来、情報通信事業を軸として社是の一つでもある“チャレンジ”を続けてきました。創業事業である情報通信事業に加えて、BPO事業、LED照明等の商品を販売する環境関連事業、電力の取次事業、サービス&サポート事業、そして海外での法人事業の展開と事業のフィールドを拡げてきました。

台湾での事業では、当社は2019年4月にエイトツールとの合併会社で、LED照明や業務用エアコンなどの環境関連商材を展開する台湾レカムエイトツールビジネスソリューションズを設立しました。そもそもは、2015年10月からレカムとして海外で法人企業に対する環境関連商品の販売・法人営業を開始しており、2020年までに日本含む世界10か国・地域で事業を行うという目標を掲げて進めてきました。台湾は其中で7か所目の拠点となりますが、その他の国・地域へも順調に進出を果たし、10か国・地域への進出という目標は1年前倒しで2019年に達成することができました。

台湾への進出を決定した背景としては、日系企業の数や経済状況、日本から直行便で飛べるかなどの観点を考慮しました。ほかにも、台湾ではグリーンエネルギーを推進していくということを

政府が発表していることも後押しをする要素となりました。当社は大きな設備投資を必要としない営業を主体とした企業であることもあり、データでの調査は行ったものの、実際に現地で営業をしてわかることも多いため、意思決定は素早く行い、事業を進めることを決めました。台湾への進出を決めてから営業開始までは比較的スムーズに進めることができました。事務所探しから登記の申請など東京本社と私の二人三脚で進めていくなかで、プロネクサス社にレンタルオフィスの準備から設立申請に関連する手続きをパッケージでお願いすることができたことが、理想的なスピードでの実現につながりました。オフィスに来た時には電話もすでに開通していたため、台湾に来た3日目には電話での営業を開始できていました。

### 一台湾での事業内容

海外事業としては、15年前から中国の大連で子会社を設立しビジネスを始めています。2018年10月に中国市場(新三板)に上場することができました。大連での事業は開始当初は日本本社で行う業務の業務委託という形でスタートしましたが、事業を進めていく中で日本企業の人手不足の問題などもあり、本社以外にも日本企業のお客様から直接業務委託を受けることが増え

## 日本企業から見た台湾

ていきました。日本企業のお客が増えてきたことで、そのお客様に向けた物販もできるのではないかとということで通信機器の販売から試行錯誤を進め、2015年10月から本格的に物販を行う法人営業をスタートしました。LED照明やエアコンなどの環境関連商材の販売です。その後、ミャンマー、ベトナム、マレーシアと展開国を増やしていきました。

台湾では日本国内の営業と違い、まずは製造業企業にターゲットを絞っており、比較的規模の大きなお客様へ営業することが多いです。日本では、創業事業である情報通信事業を中心として進めてきました。この事業はNTTの代理店としてビジネスフォンやインターネットサービス、サーバーなどの関連製品の営業を25年間続けてきており、比較的中小企業のお客が多くを占めています。

台湾では最初のステップとして環境関連商材の販売を行っています。LED照明とエアコン、その現場へのインストールなどです。台湾で企業を訪問してみて現場のニーズが高いところであり、また、LED照明は自社ブランドの製品があり競争力がある分野であるということもありました。日本のノウハウを用いた高品質な自社ブランド商品をローコストで生産していることが競争力につながっています。台湾では水銀に関して段階的に規制が進む予定となっており、蛍光灯からの切り替えに関して今後駆け込み需要が見込めるのではないかと期待もしています。エアコンに関しては、日系メーカーのものを販売していますが、施工・アフターフォローまでワンストップで弊社が行い日本品質を担保することを強みとしています。

### —今後の展望について

海外事業に関しては、グローバル専門商社達成に向けて4つのステージを設けて各国で上位のステージに上がれるよう取り組みを進めています。ステージ1は現地日系企業へのLED照明販売で台湾はこのステージ1に属します。ステージ2は現地日系LED顧客企業へのIT&ソリューション提供、ステージ3はIT&エ

ネルギーソリューションを現地ローカル企業向けに展開、ステージ4はローカル企業に向けた新規事業の展開となります。台湾の事業も日系企業へのLED照明販売から始めてエアコンの販売施工アフターサービス、続いてその他の製品の販売、ローカル企業への展開とステージアップをしていきたいと考えています。台湾でお客様を訪問する中で、欧米での駐在経験を持つ企業の総経理などと話すことも多く、そこで欧米にはあって台湾にないものなどのヒントをもらっています。新規事業として、いただいたヒントを活かしながら考えていきたいと思っています。台湾で作った顧客とのリレーションを他の国でも活用することも今後は考えていきたいです。

### —ありがとうございました

#### 台湾レカムの基本データ

会社名	台湾賽卡睦八通商務服務股份有限公司 (台湾レカム)
代表 董事長	糸井 茂
設立	2019年
資本金	8,000,000(NTD)
事業内容	照明設備、電信機材販売

注)2019年8月の情報による  
出所)公開資料及びヒアリングよりNRI整理